

眼の位置によって色が変化してしまう。その点リップマンホログラムは波長選択性が優れているため、像の場所および眼の位置によって立体像の色が変化することはない。

図2はこの方法によって作製されたリップマンホログラムを太陽光で再生したときの再生像の写真の一例である。被写体は分子模型であるが、異なる視点からみた各分子間の相互位置を計算機によって計算し、その投影図をプロッターによって描かせてそれを原画としたものである。ホログラフィックステレオグラムの原画の数は20枚である。

リップマンホログラムは重クロム酸ゼラチン乾板に記録された。再生像は非常に明るく、ローソクの炎でもはっきりと再生像をみることができる。再生像はホログラム面を中心に前後約数 cm の範囲に立体像としてみえるが、いずれの分子の球もぼけることなく鮮明である。

従来のリップマンホログラムでは、記録しようとする

被写体はある程度小さな静止物体に限られていたが、この方法によって被写体に制限はなくなり、たとえば戸外の風景、人物などの大きな被写体はもちろん、計算機を使用すれば架空の物体の鮮明な立体像を得ることができる。

おわりに、ホログラフィックステレオグラムを快くお貸しくださった小西六写真工業(株)、およびリップマンホログラムの作製にご協力いただいた大日本印刷(株)中央研究所に厚くお礼申し上げます。

(1978年6月6日受理)

参考文献

- 1) T. Kasahara, Y. Kimura, and M. Kawai: *Applications of Holography*, ed. E. S. Barrekette, W. E. Kock, T. Ose, J. Tsujiuchi, and G. W. Stroke (Plenum Press, New York, 1971) pp. 19-34.
- 2) E. N. リース: サイエンス 日本版 6, 12 (1976) 80.

正 誤 表 (7月号)

頁	段	行	種 別	正	誤
247	右	↓ 7	本 文	$B=0$ のとき水平面	$B=0$ のとき $\theta=0$ (水平面)
248	左	↓ 7	本 文	曲面 ABCD は	曲面 A, B, C, D は
249	右	↑ 5	本 文	…ことを示す。写真4は、数値地形データからつくられた等高線図と、 以上に示した…	…ことを示す。以上に示した…
250	左	↓ 16	本 文	$x=1$	$z=1$
250	右		図 4	三つの図に、左から順に(a), (b), (c)の記号をつける。	記号(a), (b), (c)脱落
251			写 真	写真7「標高の階級分類」、写真8「地形陰影」、写真9「標高の階級分類と地形陰影」が入る。	写真7, 8, 9脱落
275	左	↓ 2	本 文	1) 粗骨材と細骨材, 2) セメント, 3) 混和水	1) 粗骨材と細骨材, 3) 混和水
287 288			図4~7の説明文	$\sqrt{u_0^2+v_0^2}/U_\infty=1$ の長さを \longrightarrow とする。	$\sqrt{u_0^2+v_0^2}/U_\infty=1$ の長さを \rightarrow とする。